

ふるさと福井 CMコンテスト 最優秀賞受賞!!

河野小学校6年 川端七斗さん(糠)・出村瑞希さん(糠)

福井県教育委員会が令和3年度初めて企画した「ふるさと福井CMコンテスト」で、河野小学校6年生が最優秀賞を受賞しました。「河野ソング」と題したCMは、児童が「河野ここやでイエイエイ」と歌いながら、地域の特産品や名所を紹介するもので、30秒で河野の特色を豊かに表現しています。

2月7日(月)、受賞した川端さんと出村さんが町長室を訪れ、受賞報告会が行われました。2人は「30秒の動画にまとめるのは難しかったが、最優秀賞を目指していたので受賞できてとてもうれしい。」と町長に喜びを報告しました。
ふるさとを愛する心と社会に貢献する志を育成することを目的に開催されたコンテストは、小中高生を対象に募集し248作品の中から部門ごと(小学校部門・中学校部門・高等学校部門)に最優秀賞各1作品が選ばれました。受賞作品については、福井県のホームページからみることが出来ます。



難関国家試験 「応用情報技術者」に合格!!



科学技術高校情報工学科3年の藤季光樹さん(燧)が難関の国家試験「応用情報技術者」に合格しました。昨年10月、全国で受験した高校生は179人で合格者は藤季さんを含め20人、県内では唯一の合格者となりました。

【藤季さんのコメント】

当日の試験は難しく、合格できるか不安でしたが、1年生の頃からずっと目指してきたものだったので、合格が分かった時は、とても嬉しかったです。進学先でもさらに上級レベルが取得できるよう頑張っていきたいと思います。

応用情報技術者試験とは…

情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験「情報処理技術者試験」のうちのひとつで、ワンランク上のITエンジニアとしての実力を証明する試験。システム開発や管理・経営などの広い知識と応用力が求められます。

町内出身者が

大活躍!!

スキー競技

2月17日(木)から秋田県において開催の第77回国民体育大会冬季大会スキー競技会(冬季国体)に大阪産業大学の田原駿太郎選手(合波)が出場しました。田原選手は昨年度に引き続き福井県選手団の一員として出場となりました。(昨年度はコロナウイルス感染症の影響で大会中止)

バドミントン

日本バドミントン協会の日本代表選手に朝倉みなみ選手(社谷出身)がB代表(混合ダブルス)に選ばれました。朝倉選手は勝山高校出身で山口茜選手とは同級生。全日本総合選手権混合ダブルス準優勝の実績があります。